

(6) アスファルト合材

新潟県

記事提供：新潟県アスファルト合材協会

新潟県に於ける、平成 29 年 7 月～9 月期の合材出荷数量は、前年同期対比 98%と前年を 7,116 トン下回り 306,791 トンとなった。この要因は、7 月・8 月は自治体発注工事が少なく、大型工事でも高速道路の改良工事を除き、殆ど動きがなかったことも影響し前年を下回り、9 月ようやく各方面の舗装工事も増え前年を上回る出荷量となったが、四半期全体では 2 ポイント前年を下回る結果となった。

地区別では、下越地区は官民共にほぼ前年度と同程度の舗装工事が確保されたと推察でき、前年同期比 100%・148,507 トンとなった。中越地区は、9 月は工事量も増え前年に迫る出荷量を確保できたものの、全体に高速道路への供給以外落ち込みが大きく、3 ヶ月共に前年を下回り全体では前年同期比 91%・99,867 トンと 10 万トンを割り込んだ。上越地区は、7 月は工事量も少なく前年比 84%と大きく落ち込んだが、8 月・9 月は順調に舗装工事が増え全体では前年同期比 106%・51,573 トンを確保した。佐渡地区は、7 月は前年比 85%と出遅れたもののその後公共工事の増加と共に出荷量も増え、全体では前年同期比 109%・6,844 トンとなった。

第 3 四半期の動向は、国道等の大型公共工事及び高速道路の出荷が見込まれ、自治体発注工事でも年末に向けて増加すると考えられることから、合材需要もそれなりに上向くものと思われるが、前年に比べ大幅な増加は考えにくい。また、主要資材のストレートアスファルトは上昇基調で推移し、合材数量もほぼ前年並みと低調なままであり合材工場は厳しい状況が続いている。

富山県

記事提供：富山県アスファルト合材協会

富山県における平成 29 年度 7 月～9 月期、出荷状況は、県計で 12 万 7 千 t で前年同期と比べ 7 の減となった。地区別でみると東部地区が 6 万 7 千 t で 15%の減。西部地区は 6 万 t で 5%の増となった。

これは、東部地区の公共工事の発注の遅れと民間工事が少なくなったことで前年より、減となった。

10 月以降は市町村工事が全県内で少し期待される。また、高速道路の修繕工事もあり、第 3 四半期は第 2 四半期より増となる見込み。

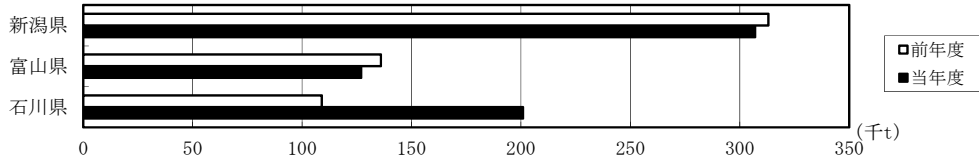
石川県

記事提供：石川県アスファルト合材協会

石川県における平成 29 年度 7 月～9 月の出荷状況は、前年同期に比べ加賀地区で 0.2%増、能登地区で前年比 1.7%増、石川県全体では前年比 0.6%増となった。石川県全体の 7 月～9 月の出荷状況は前年同期とほぼ変わらないが、一昨年の出荷に比べると約 5%の減となっている。

今後も官民ともに大型物件は少なくさらに主要原材料であるアスファルトも上昇気配となっており今後も厳しい状況が予想される。

アスファルト合材出荷量の推移(7月～9月)



(単位：千t、%)

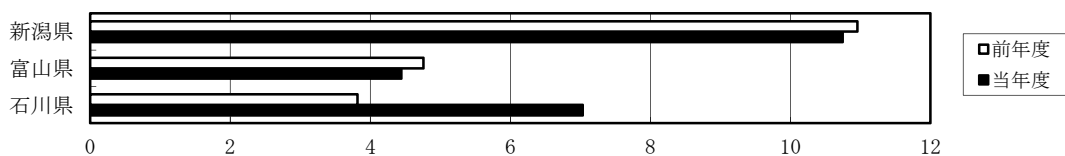
県	地区	平成28年度 年計	平成29年度				累計
			4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	
新潟県	上越	▲9 160	25 45	6 51			14 96
	中越	5 364	▲4 80	▲9 100			▲7 180
	下越	▲12 585	12 138	0 149			6 287
	佐渡	▲7 26	20 6	17 7			18 13
	県計	▲7 1,135	9 269	▲2 307			3 576
富山県	東部	▲10 284	2 63	▲15 67			▲8 130
	西部	▲19 208	54 57	5 60			24 117
	県計	▲14 492	21 120	▲7 127			5 247
石川県	加賀	3 352	9 71	87 155			53 226
	能登	▲4 103	6 19	77 46			48 65
	県計	1 454	10 90	84 201			52 291

(注)・上段は前年同期との比較

・集計は、新潟県 富山県 石川県
 会員32社のうち32社 会員14社のうち14社 会員18社のうち12工場分

◎参 考 資 料

アスファルト出荷量の推移（4月～6月期）



(単位：千t、%)

県	地 区	平成28年度 年 計	平成29年度				累 計
			4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	
新 潟 県	上 越	▲ 9 5.6	25 1.6	6 1.8			17 3.4
	中 越	5 12.7	▲ 4 2.8	▲ 9 3.5			▲ 7 6.3
	下 越	▲12 20.5	12 4.8	0 5.2			5 10.0
	佐 渡	▲ 7 0.9	20 0.2	17 0.2			25 0.5
	県 計	▲ 7 39.7	9 9.4	▲ 2 10.7			3 20.2
富 山 県	東 部	▲10 9.9	2 2.2	▲15 2.3			▲ 6 4.6
	西 部	▲19 7.3	54 2.0	5 2.1			24 4.1
	県 計	▲14 17.2	21 4.2	▲ 7 4.4			5 8.6
石 川 県	加 賀	3 12.3	9 2.5	87 5.4			52 7.9
	能 登	▲ 4 3.6	6 0.7	77 1.6			53 2.3
	県 計	1 15.9	10 3.2	84 7.0			52 10.2

(注)・上段は前年同期との比較

※特殊アスファルト合材等が含まれる全ての合材に対しての量
「アスファルト出荷量 (千t) = アスファルト合材量 (千t) × 3.5%」